

## 研究に関する情報公開

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターでは、本学倫理委員会の承認を得て下記の研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年 12月

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 安村誠司

**【研究課題名】** 東日本大震災後の福島県の妊産婦に関するこころや体の健康状態の推移及びその関連要因についての観察研究

**【研究期間】** 2021年12月23日 ～ 2031年10月31日

### 【研究の意義・目的】

平成23年3月11日に発生した東日本大震災とそれに伴う大津波は、東京電力福島第一原子力発電所において未曾有の原子力災害を引き起こしました。現在も、政府の定める避難区域の住民のみならず、福島県の県民の一部は、依然として低線量被曝の健康影響について不安を募らせているのが現状であり、その中には多くの妊産婦の方々が含まれます。

こうした原子力災害がもたらす特有の、長期的な心身への影響を勘案し、本学では発災後から避難生活に伴う様々なストレスとそれがもたらす影響について対応するために放射線医学県民健康管理センターを設立しました。外部被ばく線量や甲状腺の影響、避難地域等のこころと体の健康状態の影響等についての調査および支援を開始しています。同時に福島県で子どもを産み育てようとする妊産婦のこころや身体の健康状態、意見・要望等を的確に把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、安心の提供と今後の福島県内の産科・周産期医療の充実へつなげていくことを目的として、「妊産婦に関する調査」を開始しました。

本調査に基づく支援によって、架電型の電話支援が実施されています。またその調査や支援結果の詳細は県の専門家会議（県検討委員会）で報告され、被災市町村でも共有され、個々の保健施策に活かされています。

本研究は、「妊産婦に関する調査」において本調査、フォローアップ調査4年目と8年目に回答された方を対象とし、出産から数年が経過した現在のこころと身体の健康状態を明らかにし、継続した支援の必要性について検討する研究です。

### 【研究の対象となる方】

本研究は、「妊産婦に関する調査」において本調査、フォローアップ調査（4年目）、フォローアップ調査（8年目）に回答くださった方を対象としています。

### 【研究の方法】

「妊産婦に関する調査」より得られた以下のデータを用います。

- ① 主要評価項目  
母親のメンタルヘルス
- ② 副次評価項目  
子どもの健康状態、放射線の影響への心配、支援状況

これらのデータを利用して、対象者の心身の健康に与える影響について分析を行います。

【研究組織】

(所属)	(氏名)
研究責任者 放射線医学県民健康管理センター	安村誠司
研究分担者 医学部産科婦人科学講座	藤森敬也
医学部災害こころの医学講座	前田正治
別科 助産学専攻	太田操
総合科学教育研究センター	後藤あや
附属病院総合周産期母子医療センター	安田俊
医学部疫学講座	大平哲也
ふくしま子ども・女性医療支援センター	高橋俊文
放射線医学県民健康管理センター	中野裕紀
保健科学部理学療法学科	岡崎可奈子
看護学部母性看護学・助産学部門	森美由紀
看護学部母性看護学・助産学部門	石井佳世子
別科 助産学専攻	高橋幸恵
附属病院みらい棟3階東病棟	新井昌子
附属病院総合周産期母子医療センター新生児部門	服部桜
附属病院性差医療センター	小宮ひろみ
ふくしま子ども・女性医療支援センター	神保正利
医学部産科婦人科学講座	経塚標
附属病院総合周産期母子医療センター	山口明子
医学部健康リスクコミュニケーション学講座	竹林由武
医学部産科婦人科学講座	平岩幹
医学部産科婦人科学講座	村田強志
別科 助産学専攻	清水川由美子
＜共同研究機関・研究責任者＞	
愛知医科大学医学部衛生学講座	鈴木康太
日本医科大学産婦人科	中井章人
北里大学看護学部看護システム学	伊藤慎也

【他の機関等への試料等の提供について】

- ①提供先 上記の共同研究機関
- ②提供する情報の内容 「妊産婦に関する調査」の匿名化したデータ
- ③提供方法 CD-ROMに記録して郵送

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

本研究に関する質問は、放射線医学県民健康管理センター妊産婦調査室長の責任において対応します。

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

コールセンター：024-549-5130

E-mail：kenkan@fmu.ac.jp

「妊産婦に関する調査」専用ダイヤル：024-549-5170

「妊産婦に関する調査」専用メール：nimpu@fmu.ac.jp

**【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】**

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

コールセンター：024-549-5130

E-mail：kenkan@fmu.ac.jp

「妊産婦に関する調査」専用ダイヤル：024-549-5170

「妊産婦に関する調査」専用メール：nimpu@fmu.ac.jp